



主 催 日本マリンエンジニアリング学会

第 89 回(令和元年)マリンエンジニアリング学術講演会

協 賛 計測自動制御学会, 自動車技術会, 精密工学会, ターボ機械協会, 電気学会,
(予定) 日本エネルギー学会, 日本ガスタービン学会, 日本機械学会, 日本航海学会,
日本材料学会, 日本船舶海洋工学会, 日本トライボロジー学会, 日本内燃機関連合会,
日本陸用内燃機関協会

【開催日】 令和元年 10 月 2 日(水)～10 月 4 日(金)

【開催場所】 函館アリーナ(函館市)

【特別講演】 10 月 3 日(水) 午後

*特別講演は, どなたでも無料で聴講できます。但し, 事前にお申込みください。

【シンポジウム】 I : 「沿岸域廃棄物の再資源化の可能性および環境教育」(仮題)

担当: 沿岸域廃棄物の再資源化に関する調査研究委員会

II : 「船舶におけるビッグデータの活用」(仮題)

担当: 機関第一研究委員会

III : 「船舶の振動・騒音低減に関する最新技術」(仮題)

担当: 振動音響研究委員会

IV : 「船舶における電気電子技術の最新動向」(仮題)

担当: 電気電子システム研究委員会

【オーガナイズドセッション】

オーガナイズドセッションのテーマ

オーガナイザー

OS1: 「IMO 船用燃料油硫黄含有量規制への対応技術」(仮題) ディーゼル機関研究委員会

OS2: 「冷凍空調・環境調和技術」(仮題) 冷凍空調・環境調和技術研究委員会

OS3: 「機関室シミュレータに関する技術開発, 教育開発」(仮題) 機関プラントシミュレータ研究委員会

【見学会】 10 月 4 日(金) 午後実施予定 「函館どつく」

【技術交流会・優秀講演賞表彰】 10 月 3 日(木) 午後

【ポスター・カタログ展示】 研究委員会紹介のポスター, 維持会員などのポスター, カタログ展示

【海事産業界と学生交流会】 10 月 4 日(金) (予定)

【参加登録】 7 月 1 日参加申込受付開始です。

第 1 回申込締切 8 月 25 日(日) (Early Bird)

最終締切 9 月 25 日(水)

(参加者は, 事前登録してください。)

◎ 8 月 26 日以降のお申込みは, 参加登録料が下表の金額よりも 50%アップいたします。

	正会員/ 協賛学協会会員	名誉会員/シニア会員/永年会員/ 学生(会員, 非会員)	維持会員所属 の非会員	非会員
参加登録料	¥5,000	¥2,500	¥7,500	¥10,000
技術交流会費		¥5,000		

【CPD ポイント】 ・学術講演会:学習ポイント 10 ポイント/日

詳細は, ホームページに掲載。

会員の方は, 当学会開催行事参加時に, 会員証(磁気カード)をご持参ください。